

まちみらい ニュース News

Vol.72

編集 (財)まちみらい千代田

〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
http://www.chiyoda-days.jp



第3回千代田ビジネス大賞受賞企業が決定!!

大賞は「鈴新株式会社」



▲受賞企業の皆様

2月22日(火)、「第3回千代田ビジネス大賞」の発表と表彰式がちよだプラットフォームスクウェアにて開催されました。今回は38社がエントリーし、二次審査(現地調査)に進んだ28社が発表の瞬間を会場で見ました。そして、優秀老舗部門でエントリーの鈴新株式会社が受賞に選ばれました。その他の受賞企業は一覧のとおりです。また、表彰式の前にはレセプションルームにて、エントリー企業の自社PRと交流を目的と

した交流会が開催されました。各社の様々な製品の展示やデモンストレーションが実施され、異業種の交流も盛んに行われました。受賞企業の評価ポイントは、千代田Daysをご覧ください。
<http://chiyodadays.jp/future/event/info/bizaward3rd.htm>
 なお、次号より受賞企業を順次紹介していきます。
 問合せ 産業まちづくりグループ
 ☎3233-7555(直通)

受賞企業

- 大賞**
 - ・鈴新株式会社(優秀老舗部門)
- 千代田区長賞**
 - ・株式会社日精ピーアール(環境貢献部門)
- 東京商工会議所千代田支部会長賞**
 - ・キングランメディケア株式会社(自由部門)
- 優秀賞**
 - ・株式会社インフロー(ニュービジネス部門)
 - ・株式会社建設エンジニアリング(経営革新部門)
- 特別賞**
 - ・株式会社マジカルポケット(ニュービジネス部門)
 - ・株式会社MONOKOFU(ユニーク部門)

市町村サテライトオフィス東京 入居者紹介



▲名所の一つ「白竜湖」(中央手前)

ご存知の方も多いかと思われませんが、山形県は人の横顔の形をしています。南陽市はその顔のえくぼの位置にある人口3万4千人の市で、市制44周年を迎えます。東北にありながら何故「南陽」という市名なのでしょうか。それは合併時に山形県知事が「北に丘陵、南に沃野、まことに住み良いところ」という中国の地名から名付けたものです。古くは稲荷森古墳(前方後円墳)、創建1200年の熊野大社、開湯900年の赤湯温泉などの歴史ある

「南陽」という市名なのでは、山形県知事が「北に丘陵、南に沃野、まことに住み良いところ」という中国の地名から名付けたものです。古くは稲荷森古墳(前方後円墳)、創建1200年の熊野大社、開湯900年の赤湯温泉などの歴史ある

Vol.10

山形県南陽市



観光地があり、民話「鶴の恩返し」も伝承されています。また、美味しいお米はもちろんです。が、さくらんぼ、ぶどう、りんご、ラフランスなどの果物が自慢で、桜、菊など花もいっぱいあります。山形県は3世代同居率が日本一ですが、南陽市も「子育て支援都市」宣言をし、働きやすく、夢が育まれ希望に満ちたまちづくりを進めています。

南陽市ホームページ
<http://www.city.nanyo.yamagata.jp>

4月6日(水)「ちよだ青空市」



▲前回の様子(3月2日)

恒例の「ちよだ青空市」が4月6日(水)に開催されます。今回も安心安全な新鮮野菜や果物、加工品が全国から集まります。生産者から直接購入できる「青空市」に是非ご来場ください。
 4月6日(水)10時〜16時
 会場 ちよだプラットフォームスクウェア1階 ウッドデッキ(神田錦町3-21)
 問合せ NPO法人農工商連携サポートセンター
 ☎5259-8097

平成23年度も用意 マンションの保全や再開発・共同化で活用できる助成制度

千代田区は日本でも、かなり早い時期からマンションの建設がすすめられてきました。

その結果、現在、築30年を経過した分譲マンションが千代田区の全分譲マンションの37%を超える状況となっています。鉄筋コンクリート造の建物は、適正に維持管理を行っていけば、長期間使用に耐える事ができます。

まちみらい千代田では、平成23年度もマンションを適正に維持管理して行くために、マンションで活用できる各種助成制度を用意しています。これらの各種助成制度を活用して、マンションの維持管理を適正にすすめ、建替えを含めたマンションの再生を進めていきましょう。

いずれの助成制度も予定件数に達し次第、締め切らせていただきますので、お早目の申請をお願いします。

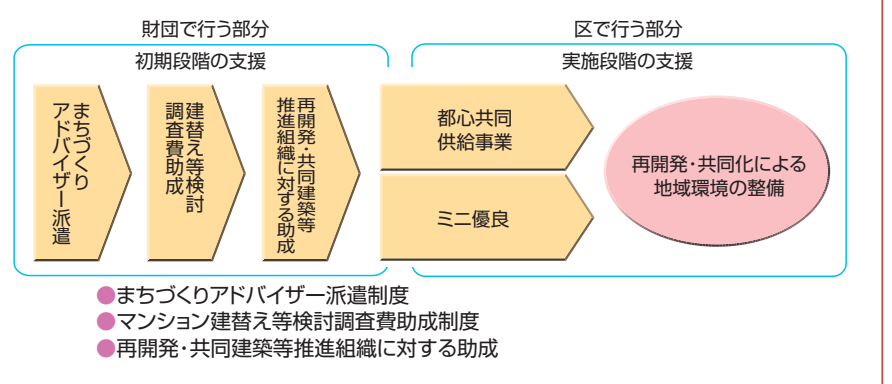
■助成制度の見直し

次の2つの助成制度は平成22年度末をもって廃止となります。ご理解の程よろしくお願いたします。

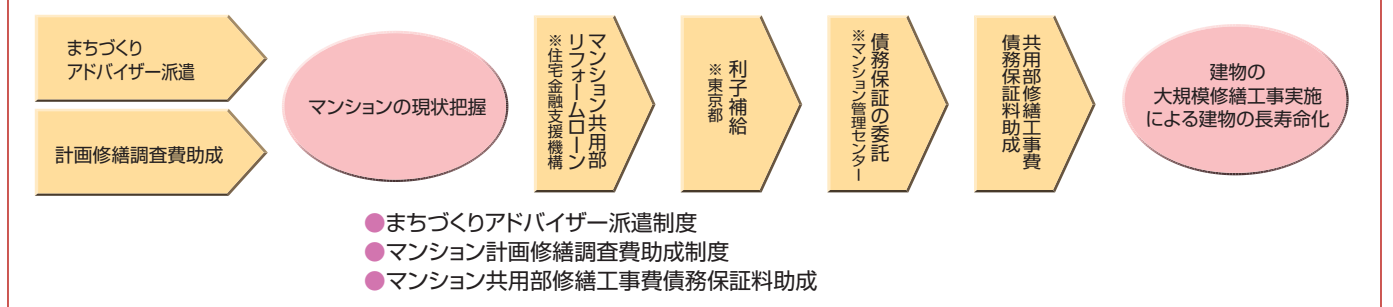
- ①防犯機器設置費助成制度
- ②建替え検討プラン提供

問合せ 住宅まちづくりグループ
 ☎3233-3223(直通)

■再開発・共同化への支援



■マンションの保全への支援



さくら基金とさくらサポーターのご案内

◆さくら基金にご協力を

千代田区内には約3千本のさくらの樹がありますが、その多くは老木です。また環境悪化の影響で勢いが衰えている木もあり、早急な対策を必要としています。

そこで、美しい「さくら」を未来に引き継ぐ事を目的に、千代田区は平成16年3月に「区の花さくら再生計画」を策定、「さくら基金」を設置しました。

◆さくらサポーター募集中

毎年お花見の時期には、千鳥ヶ淵緑道などの募金活動を行い、昨年は12日間で350万円を超える寄付金が集まりました。また、専用の銀行口座を開設し、年間を通じて募金を受け付けています。

平成22年度は、さくらの再生や更新工事などのため、この基金から約1千160万円が交付・活用されました。

さくら咲く千代田の風景を守るために、ぜひさくら基金にご協力ください。

さくらサポーターの役割は、さくら基金の活動をサポートすることです。

年会費 個人 1千円、法人 1万円(登録方法など詳しくは、「さくらサポーター事務局」までお問い合わせください。)

寄付金とさくらサポーター会費の納入について

窓口払い 各出張所・千代田区道路公園課・まちみらい千代田で受け付け

口座振込 最寄りの金融機関より左記の口座にお振り込みください。振込手数料はお客様の負担となります。

みずほ銀行東京都庁出張所(店番777)・普通1001313・口座名義サ

クラキキン

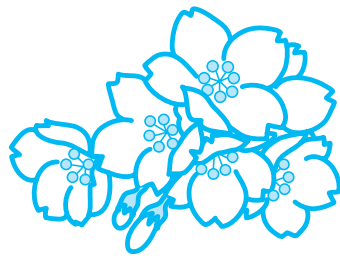
問合せ

千代田区道路公園課内

5211-4244

さくら基金管理者(まちみらい千代田・企画総務グループ)

3233-7556



千代田区マンション理事長連絡会

活発に意見交換

2月26日(土)千代田区役所で「第2回千代田区マンション理事

長連絡会」が開催されました。

会議には22名の理事長の皆さんが参加し、マンションと地域

町会とのコミュニケーションと

マンションのオートロック

の問題、地域行事への参加、大

切な居住者名簿について意見が

交わされました。

また理事長連絡会加入条件に

ついて、皆さまからのご意見を

踏まえ、理事長であれば加入で

きることをしました。

最後に、区で検討されている

マンション要綱について、所管

担当者から概要説明がありました。

今後、さらに意見を聞きなが

らまとめたいとのことでした。

終了後「とても充実した会議

だった。他のマンションの理事

長さん達と困っている事や悩み

を共有できた。顔見知りもでき

たし、参加して本当に良かった!

問合せ 住宅まちづくりグループ 3233-3223(直通)

マンション無料相談会

まちみらい千代田では「マンションの維持管理に関する相談」のさらなる充実を図るため、「首都圏マンション管理士会 都心区支部」の協力を得て、マンション無料相談会を行っております。

平成23年1月からは、相談会の会場を、まちみらい千代田の会議室からちよだプラザトフォームスクウェア5階の会議室へと変更しました。

※当日、ちよだプラザトフォームスクウェア4階のまちみらい千代田事務所へお越しください。

※相談は1回30分程度、予約の方を優先します。

とき 毎月第3水曜15時〜17時(当日受付は16時まで)

会場 ちよだプラザトフォームスクウェア5階会議室(神田錦町3-21)

なお、マンションでの日常生活や建物の維持管理等のご相談、マンションに関する各種助成制度の申請についての相談等は、随時受付中です。

問合せ 住宅まちづくりグループ 3233-3223(直通)

さくらフェスティバル

4月1日〜3日まで・靖国神社境内外苑で開催

今年も「千代田さくらまつり」のイベントの一環として、4月1日(金)〜3日(日)までの3日間、靖国神社境内外苑で「さくらフェスティバル」を開催します。

とき 4月1日(金)〜3日(日)10時〜17時(初日のみ11時〜)

会場 靖国神社境内外苑(大村益次郎銅像付近)

■特設舞台

歌や踊り、器楽演奏を始め、今年は「南京玉すだれ」もお楽しみください。

■ビンゴゲーム

期間中の4月1、3日は14時(2日は15時)からビンゴゲーム抽選会を特設舞台で開催します。

ビンゴカードは、4月1日、3日は13時(2日は14時)から、千代田区商店街連合会本部テントにて、先着200名様に、1



▲昨年のビンゴゲーム抽選会の様子

枚200円にてカードとお茶他一品のセットで販売します。

■お祭りブース

区内の各商店会や関係市町村などのブースでは、おでんや豚汁、カレーなどの温かいお食事や、各種名産品等を販売します。

問合せ 千代田区商店街連合会事務局

5281-1171

資金繰りを楽にする経営

がんばる中小企業応援リレーコラム どうする!反転攻勢の経営(10) 景気回復の芽を伸ばせ

今回は「経営の要」とも言える「資金」についてです。企業活動は「お金」がなくては始まりません。

お金と向き合える経営者の条件は、

- ①決算書が読める
- ②試算表を毎月作っている
- ③試算表を見て利益拡大の対策が立てられる
- ④数ヶ月先の資金繰りが予測できる
- ⑤資金が不足しそうな早めに対策を立てられる

中小企業診断士 後藤 敏広氏

資金繰りと経営計画

資金繰り表は、「月次」の作成が基本ですが、必要があれば5〜10日ごとのもの、緊急時には日々の現金残高、銀行ごとの預金の出入りを示すものも作成すべきです。

借入れの基礎知識

融資審査のポイントには、「資金使途」「返済方法」「事業活動により稼ぐキャッシュフロー」(「簡易的には、当期利益+減価償却費)」「返済不能の場合の

現金預金の減少理由とその対処法

企業の現金預金の減少理由は、主に(1)キャッシュフロー(利益+減価償却費)の減少、(2)融資の返済であり、(2)の融資返済は仕方ありませんが、(1)が問題です。但し、(1)がプラスでも、(2)が大きい場合もあ

おわりに

資金繰りのカギを握っているのは経営者であり、景気、従業員、取引先のせいにするのではなく、社長の決断が資金繰りには何よりも重要であるといえます。

※このコラムの全文は、千代田区「day's」中小企業応援リレーコラムに掲載しています。
URL <http://chiyoda-days.jp/future/stafflog/relaycolumn/>
問合せ 産業まちづくりグループ

3233-7558(直通)